

第2部 基本目標と福井県の将来像

第1 基本目標

豊かで美しいふるさと福井の環境は、今の私たちが生活していく上での大切な資源であると同時に、将来の世代に引き継ぐべき財産です。

私たちは、地球上の資源と環境が有限であることを前提に置いて、「循環」と「共生」の確保を基調に、健全で恵み豊かな環境を保全しながら将来へ引き継ぐという大切な責務を果たしていかなければなりません。

そこで、この計画では、

循環と共生を基調に環境と調和した
『環境立県 福井』の実現

を基本目標とします。

第2 計画がめざす福井県の将来像

(1) 限りある資源が循環し利用される「福井」

廃棄物を含む資源の消費をできるだけ抑制し、適切に利用することによって、健全な物質循環を維持する社会をめざします。

(2) 環境の保全と創造を視野に入れた産業が活発に活動する「福井」

環境保全技術やリサイクル技術などを持つ環境関連産業の創造と振興を図ることにより、環境の保全と創造を視野に入れた産業活動が活発に展開し、環境負荷の低減に寄与する製品やサービスなどが流通する地域経済の実現をめざします。

(3) 地球環境の保全に向けて各自が責任をもって行動する「福井」

人類の生存に関わる地球環境問題の解決に向けて、地球に生きる一員として、身の回りの環境も地球環境の一部であることを認識し、自らができる取組みに一人ひとりが責任をもって行動する社会をめざします。

(4) 自然との絆を深め自然と共に生きる「福井」

われわれ人類もまた自然を構成する一員であることを再認識し、自然との絆をより深めることによって、本県の風土に根ざした多様な生き物たちが生息・生育する自然と共に、将来にわたって生きていくことができる社会をめざします。

(5) 身の回りの環境を見つめ、考え、行動する「福井」

健全で恵み豊かな環境を保全しながら将来へ引き継ぐために、身近な環境問題について日常的に考え、循環と共生を基調とした環境に配慮した行動をとる習慣が、地域を構成するすべての人々に定着した社会をめざします。